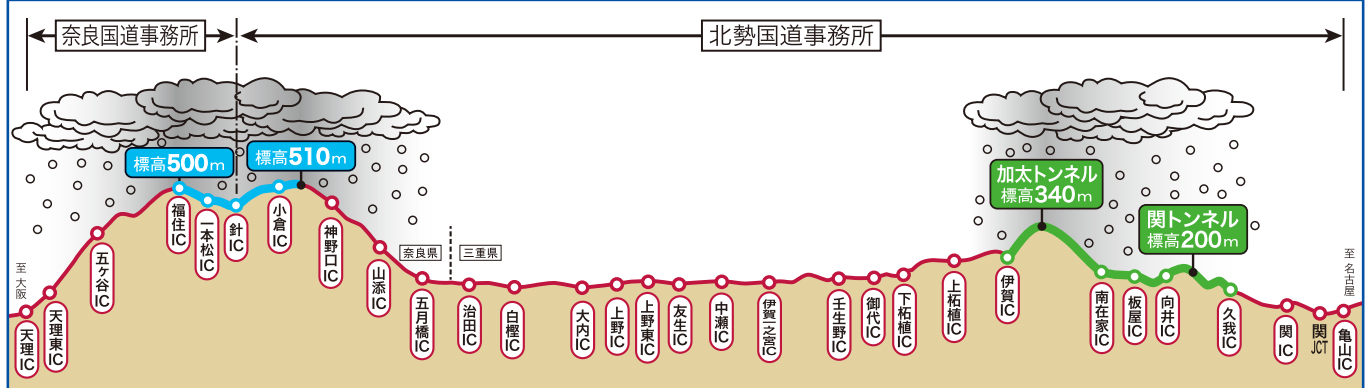


名阪国道を もっと安全・安心に。

早めの冬タイヤ・チェーン装着を!!

名阪国道は、一部山間部を通過します。凍結・降雪にご注意を



※イラストの太線(青・緑)は立ち往生車両の多発区間

加太トンネル・関トンネルの前後は、急な上り坂・下り坂 になっています。
 福住ICから小倉ICまでの大和高原地区は、標高約500mの寒冷地です。
 平成27年1月に冬装備をしていない通行車両約150台がスリップにより立ち往生し、約14時間の通行止めとなりました。(下写真)

名阪国道(三重県内)の気象状況



名阪国道 南在家IC付近

過去5年間の気象状況(北勢国道情報センター調べ)

最低気温	-6.7℃(平成27年度)
最多降雪日数	25日(平成28年度)
最大積雪深	20cm(平成29年1月23日)
氷点下最多日数	83日(平成29年度)

名阪国道を走行の際は、雪への備えを万全に!!

雪道走行での心得

- ◆冬用タイヤの装着、またはタイヤチェーンは必ず携行!!
- ◆燃料は早めに満タン給油!!
- ◆急ブレーキはかけない!!
- ◆強い地吹雪が発生したら、すぐに安全な場所に避難!!
- ◆発車時はゆっくりと。スピードは控えめに!!
- ◆車間距離を十分にとり、心と時間にゆとりを持って!!

積雪・凍結道路ですべり止め措置をとらない運転は法令違反となります。

罰則 5万円以下の罰金 道路交通法・三重県道路交通法施行細則